

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2 単位
科目名	現代文B		対象学年	2 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 現代文B 新訂版』(大修館書店)		担当	大熊 鳥羽 樋口
使用教材	『新訂国語図説』(京都書房) 『大学入試漢字 TOP2000』(いっずな書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・又早を速くもの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現すること、人生を豊かにする態度を育てる。 ・要約等の文章をまとめる活動を積極的に行い、総合的な理解力を養う。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「対話の精神」「家族化するペット」 小説「山月記」	授業時間	24
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 小説「ころも」「山椒魚」 評論「食べ物」『はかる』	時間	26
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「敬語への自覚、他者への自覚」「世界は、いま——『多文化世界』の構築」	時間	20
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノート取り組み状況、授業中の参加姿勢等学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 			

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	2 単位
科目名	現代文B	対象学年	2 学年
科目分類	必修	授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 現代文B 新訂版』(大修館書店)	担当	大熊
使用教材	『新訂国語図説』(京都書房) 『大学入試漢字 TOP2000』(いっずな書店)		
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・又早を速くもの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現すること、人生を豊かにする態度を育てる。 ・要約等の文章をまとめる活動を積極的に行い、総合的な理解力を養う。 ・演習問題も取り入れることで、大学入試等にも対応できる読解力を身に付ける。 	
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 《具体的な教科書単元》 評論「対話の精神」「家族化するペット」 小説「山月記」	授業時間 24 時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 《具体的な教科書単元》 小説「ころも」「山椒魚」 評論「食べ物」『はかる』	26 時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 《具体的な教科書単元》 評論「敬語への自覚、他者への自覚」「世界は、いま——『多文化世界』の構築」	20 時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 		
評価方法	・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業中の参加姿勢等学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。 		

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	古典B		対象学年	2 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)		担当	大熊 鳥羽
使用教材	『新訂国語図説』(京都書房) 『高校生の古典文法 六訂版』(京都書房)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 <<具体的な教科書単元>> 古文 説話「宇治拾遺物語」随筆「方丈記」「枕草子」物語「竹取物語」 漢文 故事成語「漱石枕流」	授業時間	36
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 古文 物語「源氏物語」「大鏡」 漢文 故事成語「画竜点睛」史伝「史記」	時間	39
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 古文 物語「平家物語」 漢文 思想「論語」漢詩	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業における参加姿勢等、学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 			

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	3 単位
科目名	古典B	対象学年	2 学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)	担当	鳥羽
使用教材	『新訂国語図説』(京都書房) 『高校生の古典文法 六訂版』(京都書房)		
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 	
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 <<具体的な教科書単元>> 古文 説話「宇治拾遺物語」随筆「方丈記」「枕草子」物語「竹取物語」 漢文 故事成語「漱石枕流」	授業時間 36 時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 古文 物語「源氏物語」「大鏡」 漢文 故事成語「画竜点睛」史伝「史記」	39 時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 古文 物語「平家物語」 漢文 思想「論語」漢詩	30 時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 		
評価方法	・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業における参加姿勢等、学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。 		

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	『現代文B』(大修館書店)		担当者	坏・福元	
使用教材	『新訂総合国語便覧』(第一学習社) 『パスワード級別漢字』(浜島書店)				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」・現代文B(第二学年で履修)で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 <<具体的な教科書単元>> 『『贈り物』としてのノブリス・オブリージュ』『文明と文化の教育』『伊豆の踊子』など。	授業時間	24	時間
		2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 『生物多様性の恩恵』『猫は後悔するか』『日本文化の三つの時間』『檸檬』など。		
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 『美神』など	授業時間	6	時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文B		対象学年	3	学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉	授業
教科書			担当		
使用教材					
学習内容	ねらい				
	1学期				授業時間
					時間
	2学期				時間
			時間		
3学期				時間	
評価観点					
評価方法					
備考					

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『古典B 古文編』(大修館書店)	担当	坏・福元	
使用教材	『新訂総合国語便覧』(第一学習社) 『基礎から学ぶ 解析古典文法 三訂版』(桐原書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体・句法に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『大鏡』『大和物語』『枕草子』	授業時間	24 時間
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『源氏物語』	時間	26 時間
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『無明草子』『曾根崎心中』など	時間	6 時間
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態			
備考				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	『現代文B』(大修館書店)		担当者	坏	
使用教材	現代文アチーブ1 三訂版(桐原書店) 現代文マーク完答24 (尚文出版)				
学習内容	ねらい	・「国語総合」・「現代文B」(二学年で履修)で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・大学受験に対応した読解力を身につける ・大学受験に特化した解法等を身につける			
	1学期	・大学受験に対応した読解力を身につけるための、読解方法を学ぶ。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 「地図の言語と東西南北」「姿-日本のレトリック」など。 その他大学入試の過去問など。	授業時間	24	時間
	2学期	・大学受験独特の問題に対応するための、解法を学ぶ。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえる。 ≪具体的な教科書単元≫ 「舞姫」 その他大学入試の過去問など。	授業時間	26	
	3学期	・大学入試本番に向けて、演習問題を通して読解力を高める。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえる。 ≪具体的な教科書単元≫ センター試験、私立大学の過去問など。	授業時間	6	
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無				
評価方法	1. 授業内テストの成績 2. 出席状態				
備考	・現代文Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	自由選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『古典B 古文編』(大修館書店) 『古典B 漢文編』(大修館書店)	担当	福元	
使用教材	『基礎から学ぶ解析古典文法三訂版』(桐原書店) 『解けるセンター古典』(浜島書店) 『さくらさく古文単語』(浜島書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・基本古語・文法をブラッシュアップする。 ・古文の文体に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文を読む楽しさを知る。 	授業時間	24
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・センターや私大の過去問を解き、大学入試の出題形式に慣れる。 <<具体的な教科書単元>> 『紫式部日記』『大鏡』『俊頼髓脳』 	時間	26
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・センターや私大の過去問を解き、大学入試の出題形式に慣れる。 <<具体的な教科書単元>> 『風姿花伝』『源氏物語玉の小櫛』 	時間	6
評価観点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無 			
評価方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 提出物と 2. 出席状態 			
備考				